



第20-52号

2020年11月18日

お得な地域消費チケットやリアルタイム混雑情報でコロナ禍のお出かけをサポート！ 11月20日から、MaaSアプリ「EMot」により丹沢・大山エリアの観光を促進 ～神奈川県「地域周遊を促進する新たな観光モデル創出推進事業」として取り組みます～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、2020年11月20日（金）から2021年2月28日（日）※まで、MaaSアプリ「EMot」を活用して丹沢・大山エリアを中心に厚木・伊勢原・秦野市内のお出かけを促進する「あつぎ・いせはら・はだのから始まる丹沢・大山 HEALTHY TOURISM」を展開します。



※ 施策により実施時期が異なります

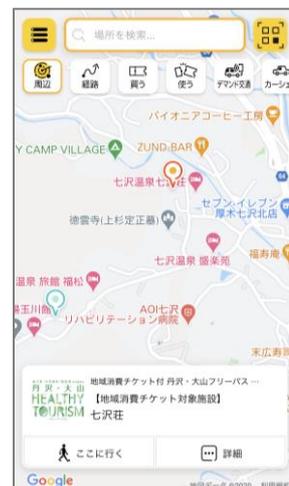
これは、神奈川県による「地域周遊を促進する新たな観光モデル創出推進事業」として関係自治体や観光団体と連携して実施するものです。本年11月10日（火）にバージョンアップしたMaaSアプリ「EMot」を活用した電子チケットや限定特典の提供をはじめ、混雑回避に役立つ情報発信やAIを活用した周遊プランニングなどにより、ウィズコロナでも密を避けながら安心・快適に、自然豊かな丹沢・大山エリアを観光できる新たな体験価値を提供します。

なお、当社では、箱根エリアにおいて観光型MaaSの実証実験に取り組んでおり、その知見を生かしながら以下の施策に取り組んでまいります。

■ 新たな電子チケットの発売

当社が駅等で発売しているお得なきっぷ「丹沢・大山フリーパス」を、「EMot」で「デジタル丹沢・大山フリーパス」として発売し、さらにプラス500円で「地域消費チケット」がセットになる電子チケットを2,000枚限定で発売します。「地域消費チケット」とは、丹沢・大山フリーパスで乗り降り自由なエリアの飲食店や温泉旅館など約40施設で利用可能なもので、対象施設ご利用時に専用のQRコードを読み取り有効化することで最大1,000円分（1回有効）の割引が受けられます。

「EMot」画面上の地図に「デジタル丹沢・大山フリーパス」の提示優待対象施設や「地域消費チケット」をご利用できる施設が表示されるため、お出かけ前にはエリア一帯の、お出かけ中には現在地周辺の施設情報を確認でき、よりお得にお楽しみいただけることが特徴です。



※ 「QRコード」は(株)デンソーウェブの登録商標です
※ 画面は開発中のイメージです

地図データ：©2020 Google

■ リアルタイム混雑情報や混雑予報の配信

AIカメラを活用して、大山観光の交通結節点となる神奈中バス「伊勢原駅北口」や大山ケーブル「阿夫利神社駅」など計4カ所のリアルタイム混雑状況を、本事業の公式Webサイト (<https://healthytourism.jp/>) にて配信します※。このサイトは、「EMot」から簡単に遷移することができ、複合経路検索機能において提供している小田急線の「混雑予報」とあわせてご利用いただくことで、混雑を回避した移動にお役立ていただけます。なお、AIカメラを活用したリアルタイム混雑情報の配信は、大日本印刷株式会社との連携により実施します。

また、公式Webサイトでは、リアルタイム混雑情報のみならず、各エリアの名所や見どころ、公共交通機関が取り組む感染防止策などについても発信します。

※ サイトは2020年11月20日公開予定、リアルタイム混雑情報は2020年12月中旬から配信予定



※ 画面は開発中のイメージです 地図データ：©2020 Google

■ 「周遊プランニング」機能の提供

本年8月に発表した当社と株式会社ミックウェアとの連携によるAIを活用した新機能「周遊プランニング」を、本施策で初めてサービス提供します※。これは、「観る」「遊ぶ」「味わう」などのジャンル分けされた写真の中から気になるものを複数選択いただくと、それらのスポットを巡るための最適な周遊プランとして経路や所要時間を提案するものです。お出かけ前に作成した周遊プランは保存することができ、スポットの追加や並べ替えも可能で、お出かけ前にもお出かけ中にも活用いただけます

※ 2020年12月中旬から配信予定



地図データ：©2020 Google

※ 画面は開発中のイメージです

MaaS アプリ「EMot」を活用した丹沢・大山エリアでの観光促進策の概要は、下記のとおりです。

記

- 1 名称 あつぎ・いせはら・はだのから始まる丹沢・大山 HEALTHY TOURISM
※ 神奈川県「地域周遊を促進する新たな観光モデル創出推進事業」に採択され、取り組むものです
- 2 実施期間 2020年11月20日（金）～2021年2月28日（日）
※ 施策により実施時期が異なります
- 3 対象エリア 丹沢・大山エリアを中心とした厚木・伊勢原・秦野市内
- 4 実施施策
 (1) 電子チケット「デジタル丹沢・大山フリーパス」の発売
 - ① 発売商品 ・ デジタル丹沢・大山フリーパス A きっぷ（おとな・こども）
 ・ デジタル丹沢・大山フリーパス B きっぷ（おとな・こども）
 ・ 地域消費チケット付デジタル丹沢・大山フリーパス A きっぷ（おとなのみ）
 ・ 地域消費チケット付デジタル丹沢・大山フリーパス B きっぷ（おとなのみ）
 ※ A きっぷは、大山ケーブルカー付のご利用です
 ※ 最大1,000円の割引がうけられる地域消費チケット付きのきっぷは、A・B あわせて2,000枚限定で発売します
 ※ 地域消費チケットをご利用いただける施設は、対象エリア内に約40施設あります。詳細は公式Webサイトからご確認いただけます
 - ② 発売価格 ・ デジタル丹沢・大山フリーパスは丹沢・大山フリーパスと同額商品で、発売額は小田急線発駅によって異なります
 ・ 地域消費チケット付きのきっぷはデジタル丹沢・大山フリーパスにプラス500円で販売します
 - ③ 発売期間 2020年11月20日（金）～2021年2月28日（日）
 ※ 地域消費チケット付は、予定枚数の販売により終了します
 - ④ その他 ・ デジタル丹沢・大山フリーパスの詳細は、「EMot」HP からご覧いただけます。
 (https://www.emot.jp/service/detail/tanzawaoyama_freepass.html)
 ・ 地域消費チケット対象施設は、公式Webサイトからご覧いただけます。(https://www.emot.jp/htourism_regional_ticket.html)
 ※ いずれも11月20日公開予定

(2) AIカメラによる混雑情報の配信

- ① 対象場所 全4カ所に設置
- ・ 神奈川中央交通「伊勢原駅北口」「大山ケーブル」バス停付近
 - ・ 大山観光電鉄「大山ケーブル」「阿夫利神社」駅 乗り場付近
- ② 実施期間 2020年12月中旬～2021年2月28日(日)
- ③ 提供方法 公式Webサイト (<https://healthytourism.jp/>)「伊勢原」ページ内で提供
- ※ 「EMot」と連携したサイトであり、スムーズに最新状況をご確認いただけます
- ※ 11月20日公開予定
- ④ 利用料 無料

(3) 周遊プランニング機能の提供

- ① 実施期間 2020年12月中旬～2021年2月28日(日)
- ② 利用料 無料
- ③ 紹介サイト https://www.emot.jp/what_planning.html
- ※ 11月20日(金) 公開予定

【参考】小田急が提供する MaaS アプリ

- 1 名称 EMot (エモット)
- 2 基本機能
- ・ 複合経路検索
 - ・ 電子チケットの発行
 - ・ オンデマンド交通の手配・決済
 - ・ 周遊プランニング (12月中旬～)
- 3 公式HP <https://www.emot.jp>
- 4 ダウンロード
- iOS <https://apps.apple.com/jp/app/emot/id1472652885>
- Android <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.odakyu.emot&hl=ja>



以上